



# エコユニット「ドカン」始動!!

## ▶エコユニット『ドカン』始動!

近年、地球環境問題の深刻化や相次ぐ企業の不祥事を背景に、企業の社会的責任(CSR)に対する関心がますます高まっています。

去る2010年3月12日「地球温暖化対策基本法案」が閣議決定されたのは、記憶に新しいところです。

また、今年に国連が定めた『国際生物多様性年』にあたり、10月に愛知県名古屋市において生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催されるなど、国内外で環境活動が活発に行なわれています。

これまで当社では、社会奉仕活動やボランティア活動を通じて、日頃支えられている地域社会への還元、人材教育等に努めてきました。

このたび当社では、環境・社会奉仕活動等の企業の社会的責任を果たしていくため、エコユニット『ドカン』を始動しました。

エコユニットとは、eco検定合格者＝"エコピープル" 2名以上が中心となって積極的に環境活動を行う仲間を募り、業種・事業内容にとらわれず、また、参画人数・規模の区別なく"環境に関する基本的な幅広い知識を持って"活動する人たちの集まりです。

eco検定とは環境に対する幅広い知識を持ち、社会の中で率先して環境問題に取り組む"人づくり"、そして環境と経済を両立させた「持続可能な社会」を目指すのが「環境社会検定試験(eco検定)」です。

## ▶環境方針

お堅い話から始まってしまいましたが、『エコ活動』といっても様々な形があります。身近にできるエコバックを持ち歩く等のソフト的なものから、太陽光発電設置等の

ハード的なもの、また、直接生物の保全活動に係わるもの等、その規模やジャンルも多種多様です。

しかし、どれをとっても実施する人の意識が欠けていれば、持続可能な活動にはなりません。当社では、『環境意識』を持つことを第一に心がけています。

環境意識を持つことで、決められたことをするだけでなく『積極的な活動』『持続可能な活動』さらには『新たなエコの発見』にも繋がると期待しています。

### エコユニットドカン 環境方針

- ① 資源、自然を大切にします。
- ② 社員の環境意識向上に努めます。
- ③ 環境活動を通じて、地域貢献に努めます。
- ④ CO2削減に向けた取り組みを進めます。
- ⑤ これらの活動を継続的に行ないます。

## ▶これまでの取り組み内容の紹介

- ① 毎年、河畔林育成講座、河畔林の植樹に参加をして、流域の保全活動に努めています。



河畔林植樹

- ② 地元町内会の清掃活動や日頃から利用している公園、道路等の清掃ボランティア活動を行なっています。

▶新聞に掲載された公園の清掃

北見の野付牛公園で清掃ドボク管理

【北見】下ボク管理本社・北見は5日、市内の野付牛公園で清掃ボランティアを実施し、市民の憩いの場での環境美化に汗を流した。写真、加藤社社長

加藤社社長は「市民憩いの場でもあり、今後もボランティアを継続したい」と話していた。

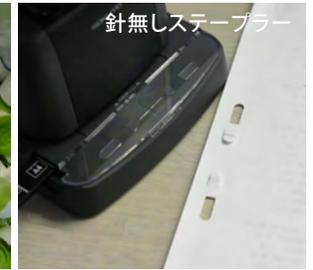


スクールの清掃奉仕

- ③ 節水や節電、エコキャップ収集、封筒の再使用、裏紙の利用、針無しステープラーの使用等、事務所レベルでもできることも継続的に取り組んでいます。



エコキャップ収集



針無しステープラー

- ④ エコカーの導入やエコドライブの推進を積極的に行なっています。



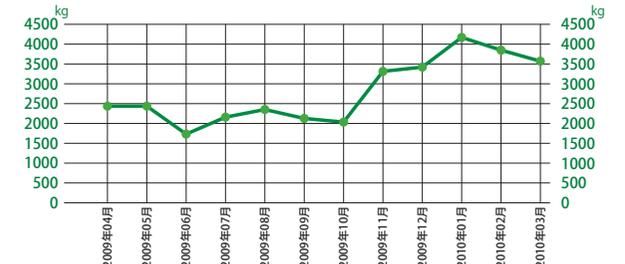
ハイブリッドカー

## ▶今後の活動

今後、エコユニット『ドカン』として、これまで取り組んできた内容を継続的に進めるとともに、昨年度のCO<sup>2</sup>排出量をベースにCO<sup>2</sup>削減に取り組んでいきます。

また、環境意識の向上として『エコ検定対策の勉強会』の実施、水の環境教育プログラム『プロジェクトWET』の推進なども計画中です。

当社は、このような活動を通じて、持続可能な社会貢献に寄与していく所存です。



CO<sup>2</sup>排出量 (kg) / ドボク管理本社